



## 2024年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月9日

上場会社名 株式会社ヒューマンクリエーションホールディングス 上場取引所 東  
コード番号 7361 URL <https://hch-ja.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 富永 邦昭  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 河邊 貴善 TEL 03 (5157) 4100  
配当支払開始予定日 -  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有（機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年9月期第3四半期の連結業績（2023年10月1日～2024年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第3四半期	5,263	8.4	455	△12.7	455	△13.3	290	△15.9
2023年9月期第3四半期	4,854	14.0	521	42.5	525	43.4	345	63.2

(注) 包括利益 2024年9月期第3四半期 270百万円 (△24.2%) 2023年9月期第3四半期 357百万円 (68.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第3四半期	176.85	176.64
2023年9月期第3四半期	208.12	-

(注) 2023年9月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(参考) EBITDA：営業利益+減価償却費+その他償却費+のれん償却費

EBITDA 2024年9月期第3四半期 550百万円 2023年9月期第3四半期 611百万円

調整後EPS：調整後四半期純利益（注）/期中平均株式数

（注）親会社株主に帰属する四半期純利益+のれん償却

調整後EPS 2024年9月期第3四半期 224円58銭 2023年9月期第3四半期 253円4銭

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第3四半期	3,035	1,271	41.3
2023年9月期	2,963	1,061	35.5

(参考) 自己資本 2024年9月期第3四半期 1,252百万円 2023年9月期 1,052百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	-	-	-	51.00	51.00
2024年9月期	-	-	-	-	-
2024年9月期（予想）	-	-	-	52.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年9月期の連結業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,785	20.0	717	2.8	714	1.9	438	0.0	267.66

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

連結業績予想については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

（注）連結範囲の重要な変更には該当しませんが、当社は2023年12月28日開催の取締役会において、株式会社TARAの株式を取得して子会社化することについて決議をし、2024年2月1日付で株式を取得したことにより子会社化しました。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期3Q	1,926,550株	2023年9月期	1,926,550株
② 期末自己株式数	2024年9月期3Q	284,845株	2023年9月期	288,199株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年9月期3Q	1,644,264株	2023年9月期3Q	1,662,238株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、P. 2「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(会計方針の変更に関する注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けの変更や行動制限の撤廃に伴う社会経済活動の正常化により、人流の回復やインバウンド需要の回復に伴って緩やかな景気回復の動きが見られたものの、ウクライナ・中東情勢による地政学リスクの高まり、及び欧米におけるインフレ加速に伴う政策金利の引き上げ等により、急速な円安の進行やエネルギーや原材料価格の高騰が懸念されるなど、景気の先行きに関しては不透明な状況が続いております。

一方、当社グループの主要顧客である大手システム開発企業各社における受注環境は、デジタル化による業務プロセスの効率化や変革を目指すDX（デジタル・トランスフォーメーション）需要を背景として、引続き堅調に推移しており、当該案件を推進できるIT人材やDX人材に対するニーズも力強く推移していることから、当社グループの事業活動も順調に推移しているものと認識しております。

そうした状況の中、当社グループは、コンサルティング・受託開発領域への積極投資による技術力の向上、また、技術者派遣においては、案件に係る商流の改善や技術者の技術向上を図ることで派遣単価の改善に努め、新規顧客を開拓することで技術者の稼働率の維持、改善に努めてまいりました。

このような事業環境のもと、当社グループは中長期的な経営戦略として、将来に向けた成長基盤の拡充と人材の育成を掲げ、「業界有数の人財数」、「業界有数の技術力」、「オリジナルの制度に基づく人材育成力」の醸成に努めており、従業員を財産と考える当社グループは、優秀な人材を獲得することに止まらず、既存従業員への還元・急激な物価上昇等への対応として平均給与を引き上げるなど、「人的資本経営」を重視することによるオーガニック成長を推進してまいりました。さらには、2023年における日鉄ソリューションズ株式会社及び株式会社アドバンス・メディアとの資本業務提携の締結以降も、M&Aにより2024年2月1日付で株式会社TARAを連結子会社化するなど、インオーガニックでの非連続的な成長の実現にも積極的に取り組んでまいりました。

以上の結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は5,263百万円（前期比8.4%増）、売上総利益は1,522百万円（前期比4.3%増）と堅調に推移しました。一方、販売費及び一般管理費においては、人的資本経営を推進したことに伴う採用活動費の増加及び株式会社TARAの買収に関わるM&A付随費用が発生したことにより、営業利益は455百万円（前期比12.7%減）、経常利益は455百万円（前期比13.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は290百万円（前期比15.9%減）となりました（子会社別の売上高は、株式会社ブレンナレッジシステムズ：3,005百万円、株式会社シー・エル・エス：917百万円、株式会社アセットコンサルティングフォース：585百万円、株式会社セイリング：310百万円、株式会社ヒューマンベース：233百万円、株式会社コスモピア：378百万円、株式会社TARA：53百万円となっており、グループ内取引の相殺消去前の数値を記載しております。）。

なお、当社グループはシステムソリューションサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ71百万円増加し、3,035百万円（前連結会計年度末比2.4%増）となりました。貯蔵品の減少85百万円、契約資産の減少42百万円等により減少した一方で、現金及び預金の増加101百万円、事業拡大に伴う売掛金の増加51百万円等により増加しております。

負債合計につきましては、前連結会計年度末に比べ137百万円減少し、1,763百万円（前連結会計年度末比7.2%減）となりました。賞与引当金の増加89百万円、未払金の増加53百万円等により増加した一方で、借入金の返済に伴う長期借入金の減少146百万円および1年以内返済長期借入金の減少120百万円等により減少しております。

純資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べ209百万円増加し、1,271百万円（前連結会計年度末比19.7%増）となりました。利益剰余金の増加207百万円等により増加しております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年9月期の業績予想につきましては、2023年11月14日に「2023年9月期 決算短信」にて公表いたしましたとおりであり、当該業績予想に変更はありません。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,020,088	1,121,672
売掛金	756,634	808,127
契約資産	78,032	35,073
商品	-	7,101
仕掛品	1,866	6,871
貯蔵品	85,926	-
その他	25,763	45,111
貸倒引当金	-	△198
流動資産合計	1,968,311	2,023,759
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	73,539	73,539
減価償却累計額	△37,237	△42,468
建物附属設備(純額)	36,301	31,071
工具、器具及び備品	36,942	41,191
減価償却累計額	△22,415	△25,871
工具、器具及び備品(純額)	14,526	15,320
有形固定資産合計	50,828	46,391
無形固定資産		
のれん	540,965	554,237
その他	11,019	10,104
無形固定資産合計	551,984	564,341
投資その他の資産		
投資有価証券	123,915	95,050
敷金	75,292	75,208
繰延税金資産	167,414	176,110
その他	25,542	54,199
投資その他の資産合計	392,165	400,569
固定資産合計	994,978	1,011,301
資産合計	2,963,290	3,035,061
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	28,449	66,594
短期借入金	-	50,200
1年内返済予定の長期借入金	217,468	97,414
未払金	350,563	404,448
未払費用	168,921	201,361
未払法人税等	171,732	71,257
未払消費税等	140,775	114,960
賞与引当金	161,616	251,091
役員賞与引当金	2,912	-
その他	28,795	11,365
流動負債合計	1,271,232	1,268,693
固定負債		
長期借入金	423,875	277,485
退職給付に係る負債	142,476	153,916
その他	63,828	63,828
固定負債合計	630,180	495,231
負債合計	1,901,413	1,763,924

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	193,661	193,661
資本剰余金	101,402	107,221
利益剰余金	1,368,222	1,575,452
自己株式	△591,768	△585,051
株主資本合計	1,071,518	1,291,283
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△19,040	△39,067
その他の包括利益累計額合計	△19,040	△39,067
新株予約権	9,399	18,920
純資産合計	1,061,877	1,271,136
負債純資産合計	2,963,290	3,035,061

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
売上高	4,854,420	5,263,470
売上原価	3,394,771	3,741,427
売上総利益	1,459,649	1,522,043
販売費及び一般管理費	938,049	1,066,566
営業利益	521,599	455,476
営業外収益		
受取利息	2	4
受取配当金	-	1,665
為替差益	-	176
雑収入	7,948	1,071
営業外収益合計	7,950	2,917
営業外費用		
支払利息	3,897	2,707
為替差損	48	-
その他	10	-
営業外費用合計	3,955	2,707
経常利益	525,595	455,685
税金等調整前四半期純利益	525,595	455,685
法人税等	179,650	164,900
四半期純利益	345,944	290,785
親会社株主に帰属する四半期純利益	345,944	290,785

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	345,944	290,785
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,153	△20,026
その他の包括利益合計	11,153	△20,026
四半期包括利益	357,098	270,758
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	357,098	270,758



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、見積実効税率を使用できない場合は、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、システムソリューションサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年12月21日の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬としての自己株式11,154株の処分を行い、当第3四半期連結累計期間において自己株式が22,902千円減少しています。

また、2024年5月10日、当社の取締役会は、2024年5月17日から2024年8月31日にかけて、発行済普通株式総数24,000株、取得総額48,000千円を上限に自己株式を取得することを決議し、当第3四半期連結累計期間において自己株式7,800株の取得を行い、自己株式が16,186千円増加しました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が585,051千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	11,212千円	12,335千円
のれんの償却額	74,660	78,483